



お茶大
女性ビジネスリーダー育成塾

き

いん

じゅく

微音塾

まなぶ みがく つながる

●●●> 一歩前へ!

2016

まなぶ みがく つながる

● ● ● > 一歩前へ!



◆ 徽音塾の理念

2015年に創立140周年を迎えたお茶の水女子大学は、キャリアアップを目指す女性のための「お茶大女性ビジネスリーダー育成塾：徽音塾」(以下、徽音塾)を開講しました。

現在の日本においては、女性の幅広い分野での活躍を推進する機運がまだかつてないほどに高まっています。しかし、優秀かつ意欲ある女性であっても、指導的地位に就き、リーダーシップを発揮することは容易ではありません。女性の活躍を推進する環境づくりに加え、女性自身の意識変革や、不安や悩みの解消、自信を涵養することが、いま、社会的に求められています。

このような背景から、企業等で管理職などの指導的な立場に就くことを目指す女性を主たる対象に、徽音塾は2014年に開講されました。本塾は、家事や育児等と両立可能な学習環境、および、学ぶ意欲のある女性に国立の女子大学ならではのきめ細やかで質の高い学びと交流の場の提供を目的としています。

徽音塾のキャッチフレーズ「まなぶ みがく つながる → 一歩前へ!」は、塾生だけではなく、「リーダーシップを発揮する女性を育成する」というお茶の水女子大学の社会的使命をも表現しています。本学は、創設以来一貫して、女性の自立と社会的活躍に寄与してきました。長い歴史のなかで、女性が学ぶ場を作るべく道を切り拓いてきた本学の新たな使命は、社会人女性が意欲的に学ぶ場を創造し、社会的変革に寄与しうる女性リーダーを輩出することであり、ひいては女性が活躍する社会を実現していくことにあります。

徽音塾で学んだ女性たちが、それぞれの立場で最大限の可能性を開花していかれることを願っています。多くの方のご参加を歓迎いたします。

*塾の名前にある「^{きいん}徽音」とは、古くは中国の『詩経』大雅に見られることばです。直訳すると「美しい声」であり、「美德」を意味しています。徽音塾に集う女性たちが、自分を磨き、美しく響きあって共に学びを深め、実践に生かすことと、それが社会に共鳴の輪となって広がることへの期待を込めて名付けました。

*お茶の水女子大学では、前身である東京女子師範学校の開校にあたり、昭憲皇太后から、明治8(1875)年12月に下賜された御製歌「みがかずば 玉もかがみも なにかせん 学びの道も かくこそ ありけれ」の精神に基づき、常に問題意識を持ち、自ら積極的に周囲に働きかけ、社会に変革をもたらす、新しい時代の女性リーダーを育成しています。



リーダーに求められるマネジメント能力を体系的に学びあう



◆ 徽音塾の特長

- 01 企業等で指導的立場に就くために必要な経営学、組織マネジメント、リーダーシップ、財務会計等に関わる内容についての授業を提供します。
- 02 毎週土曜日午後を開講し、1講座から学ぶことができる、働く女性が受講しやすいカリキュラム設計となっています。
- 03 少人数制、ワークショップ形式を取り入れるなど、実践的な内容の授業を行います。
- 04 ネットワーキングランチ(昼食を兼ねた交流会)などを通じて、業種を超えたネットワーク作りの場としてご活用いただけます。
- 05 都心にあるお茶の水女子大学キャンパス内(文京区大塚)で開講され、アクセスしやすい環境です。

P1

徽音塾の理念

P2

徽音塾の特長

P3

2016年度
開講講座・講師一覧

◆春学期

〈5月講座〉
女性のエンパワメントと
リーダーシップ

P4

〈6月講座〉
異文化コミュニケーション/
リーダーシップ

◆秋学期

〈9月講座〉
財務会計

〈11月講座〉

経営戦略/マーケティング

P5

◆冬学期

〈1月講座〉
イノベーションと
アントレプレナーシップ/
CSRと情報開示

〈2月講座〉

企業と法律

P6

ネットワーキングランチ

P7

塾生の声

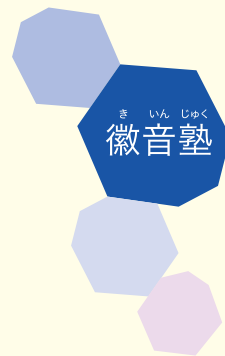
P9

2016年度
募集要項

お茶大女性ビジネスリーダー育成塾: 徽音塾

2016年度

開講講座・講師一覧



春学期 Spring

授業時間 | 13:30~15:00、15:10~16:40(共通)

5月講座

女性のエンパワーメントとリーダーシップ

「女性はもっと活躍できる」5.7(土)

1人の働く女性としての私自身の経験や、労働省での行政経験、さらには、資生堂等の企業で経営者として取り組んできたことを踏まえて、企業における女性の活躍推進をテーマにお話をします。女性のさらなる活躍が必要である理由や活躍推進のための企業の課題を一緒に考えるとともに、先輩として参加者の皆様に、仕事と家庭責任との両立、キャリアアップ、リーダーシップのとりかた等についてアドバイスをしたいと思います。



岩田 喜美枝 [公益財団法人21世紀職業財団 会長]

1947年生まれ。1971年東京大学教養学部卒。1971年労働省入省。厚生労働省雇用均等・児童家庭局長を最後に03年退官。03年株式会社資生堂に入社。08年代表取締役副社長に就任。12年7月から顧問。12年3月からキリンホールディングス株式会社社外監査役。12年7月から日本航空株式会社社外取締役。12年7月から公益財団法人21世紀職業財団会長。現在の公職としては男女共同参画会議、東京都監査委員。

「グローバル社会では女性のリーダーシップが必要だ」5.14(土)

日本での女性のリーダーシップについて、グローバルな視点から考えます。グローバル人材の基礎的な要件を振り返るとともに、世界の動向と日本のギャップに目を配り、なぜ女性のリーダーシップが必要なのか、政治や政策を含めて考察します。女性の活躍は政治参加によって高まり、それが徐々にマクロ経済にも影響を及ぼすといわれます。考えを深めるにあたり、双方向レクチャーやグループディスカッションを含めます。



中林 美恵子 [早稲田大学 グローバル・リーダーシップ・プログラム アソシエイトディレクター、留学センター 准教授]

早稲田大学准教授(グローバル・リーダーシップ・プログラム)。元衆議院議員。アメリカ連邦議会・上院予算委員会補佐官(米国家公務員)として約10年間にわたり米国家予算編成を担当した後、2002年に帰国し(独)経済産業研究所研究員、財務省・財政制度等審議会をはじめとした公職、および衆議院議員(2009~2012)を経て、2013年より現職。著書に『グローバル人材になれる女性(ひと)のシンプルな習慣』等。

「ダイバーシティ社会におけるワーキングマザーの働き方実践」5.21(土)

女性活躍推進が謳われダイバーシティが進む中で、自らのキャリアと出産・子育てなどのライフイベントとのバランスはどうすればよいのか。ワークライフバランスと言われる中、実際にはどうやって両立しているのか。IT業界で子育てしながらグローバル顧客を担当する講師の事例を参考に、日々悩みながらも自らの将来をステップアップさせるアクションの取り方を知り、ディスカッションを交えながら働き方を考えてみましょう。



角田 仁美 [株式会社NTTデータ 法人コンサルティング&マーケティング本部 コンサルティング部 課長代理]

大阪府出身。2002年株式会社NTTデータ入社。会計・経営分析、サプライチェーンマネジメント業務のコンサルティング・システム開発に携わる。現在はグローバル製造業のお客を担当するコンサルタントで、2歳・6歳の二児の母。専門分野:会計・経営分析、サプライチェーン最適化・見える化、などの業務・ITシステム。

「女性のエンパワーメント発揮のために政治経済に目を向ける」5.28(土)

①女性が社会の中でリーダーシップをとれるようになるためには、自分から何かに挑戦することが必要。②個人的体験からいえば現在の政治・経済の仕組みを知り、それが何故いま起きているのかを過去の歴史も含めて学ぶことは欠かせない。③現在、非常勤だが企業経営の幹部の立場にいることから、女性管理職者との対談から得た感想を伝え、受講者の反応を知りたい。



篠塚 英子 [お茶の水女子大学 名誉教授、人事院 顧問、小松製作所 社外監査役、日本証券金融 社外取締役]

1965年武蔵大学経済学部卒業、社団法人日本経済研究センター入社。1987年、お茶の水女子大学家政学部助教授。日本銀行審議委員、お茶の水女子大学(再就職)文教育学部教授、定年退職後、日本司法支援センター(法テラス)理事、人事院人事官。現在お茶の水女子大学名誉教授、人事院顧問。専門分野:労働経済学、金融政策、ジェンダー論。主著『日本の女子労働』『日本の雇用調整』等。総務省統計審議会委員、商学博士(慶應義塾大学)。

6月講座

異文化コミュニケーション／リーダーシップ

「多様性対応コミュニケーション」6.4(土)／6.11(土)

異なる文化背景の人々とのコミュニケーションの際、言葉が通じて文化の差による勘違いや摩擦が起きることが多々ある。逆にその勘違いや摩擦から得るものも大きい。ビジネスリーダーは多様性を積極的に活用し効果を上げなければならない。この授業ではディスカッションや疑似体験等を通して、異文化接触を体験的に学んでもらい、感受性を高める。受講生の積極的かつ主体的な参加が求められる。



吉田 友子 [慶應義塾大学 商学部 教授]

1991年にEast West Centerの研究員、1993年にSheraton Hotel HawaiiのTraining Directorを経て1996年に慶應義塾大学商学部に着任。現在、教授。1991年にシラキュース大学大学院修士号取得、2005年にハワイ大学大学院博士号取得。専門分野：異文化コミュニケーション、文化心理学。

「貴女のリーダーシップのあり方を考える、作る」6.18(土)／6.25(土)

リーダーシップのあり方は千差万別です。この授業ではディスカッションを通じて貴女なりのリーダーシップについて様々な角度から考えます。授業はケースメソッドで行われます。ケースを自ら考え、グループで考え、そして皆で考えることで、自分なりのリーダーシップを見つめ直します。受講生は事前課題のケースをよく読み込んで自分だったらどう意思決定し行動するのか、様々な立場に身を置き考えることが求められます。



高田 朝子 [法政大学大学院 イノベーション・マネジメント研究科 教授]

モルガン・スタンレー証券会社勤務を経て、サンダーバード国際経営大学院国際経営学修士(MIM)、慶應義塾大学大学院経営管理研究科経営学修士(MBA)、同博士課程修了。経営学博士。専門分野：組織行動 リーダーシップ 女性総合職並びに後継者研究。

秋学期 Autumn

授業時間 | 13:30～15:00、15:10～16:40(共通)

9月講座

財務会計 ※プレ講座あり(p.5参照)

「企業会計(財務会計及び管理会計)」9.3(土)／9.10(土)／9.17(土)／9.24(土)

本講座は、ビジネスリーダーを目指す上で身に付けておきたい企業会計の重要な事項を学びます。財務会計においては、簿記や会計の基本的諸原則、制度を解説した上で、実際の開示資料である有価証券報告書や会計上のトピックスに触れることで財務諸表への理解を深めることを、管理会計においては、原価計算の基礎及び損益分岐点分析、プロジェクト評価の方法、資本コスト等、管理会計の基本的な要素を知ることを目的としています。



中溝 恵津子 [中溝公認会計士事務所 公認会計士]

1991年お茶の水女子大学家政学部卒業。政府系特殊法人勤務を経て、1995年大手監査法人入所。製造業、金融機関、学校法人等の監査に従事。2000年に独立、主として決算支援業務を行っている。

11月講座

経営戦略／マーケティング

「マーケティング入門」11.5(土)／11.12(土)

マーケティングとは、顧客(マーケット)に商品やサービスを売るための「仕組み(商品開発、価格設定、プロモーション、流通ルート)」づくりをいいます。顧客という「(見知らぬ)他者への思い」を巡らせながら、彼らが喜んで買ってくれる商品やサービスのあり方について、ワークショップ形式で議論していきたいと思っています。準備するものは「他者への好奇心」と「遊びゴコロ」だけです。



神原 理 [専修大学 商学部 教授]

1995年兵庫県立大学大学院経営学研究科博士課程修了、同校助手、講師を経て、2000年4月より専修大学に勤務。専門分野：サービス・マーケティング、商品研究。

「経営戦略の基礎」11.19(土)／11.26(土)

戦略とは何か？ 戦略はなぜ必要か？ 戦略を立てるにはどうすればよいか？ どんなに優れた人が集まっても、どんな優れた組織でも、戦略(目標や目的に向かってとるべき方策)が不明確であれば、よい結果を生み出すことはできません。本講座では、企業のみならず「経営」には欠かせない戦略について、グループワークや講師との双方向のディスカッションを通して基本から優しく学びます。



露木 恵美子 [中央大学大学院 戦略経営研究科(ビジネススクール) 教授]

2003年北陸先端科学技術大学院大学知識科学研究科博士後期課程修了(博士：知識科学)。独立行政法人産業技術総合研究所ベンチャー開発戦略研究センター特別研究員、明星大学経済学部経営学科准教授を経て、2011年4月より現職。専門分野：組織論、戦略論、ハイテク・スタートアップス(ベンチャー起業論)。



2016年度

開講講座・講師一覧

冬学期 Winter

授業時間 | 13:30~15:00、15:10~16:40(共通)

1月講座

イノベーションとアントレプレナーシップ / CSRと情報開示

「イノベーションとアントレプレナーシップ」1.7(土) / 1.14(土)

経済、社会環境の変化が激しい現代の企業や組織において、新たな価値を生み出すイノベーションは必要不可欠です。また、新たな事業の実現に挑戦するアントレプレナーシップも、リーダーが知っておくべき知識であると同時に、セカンドキャリアとして自ら起業する際にも役立つ知識です。本講座では、イノベーションを創出する組織のあり方とアントレプレナーシップについて、講義とケース分析、グループワークを通じて学びます。



鹿住 倫世 [専修大学 商学部 教授]

1986年お茶の水女子大学家政学部卒業。特殊法人中小企業事業団に入職。
在職中、1996年法政大学大学院経営学専攻修士課程修了(修士(経営学))。高千穂大学教授を経て2010年4月より現職。
博士(学術)(早稲田大学)。
専門分野:アントレプレナーシップ、中小企業経営、創業支援。

「CSRと情報開示(ステークホルダーの視点から)」1.21(土) / 1.28(土)

今や企業にとって欠かせない活動となったCSRについて、その歴史やCSVなどの最新トレンドを説明し、企業と社会の関係のあり方を考えます。またCSRレポートや統合報告などの情報開示に関する潮流を、多数の事例とともに紹介し、企業を取り巻くステークホルダーの視点から情報開示を考えます。講座は演習やディスカッションを取り入れた双方向のものとなります。



達脇 恵子 [有限責任監査法人トーマツ アドバイザリー事業本部 第一事業部 ERS-ERMパートナー]

早稲田大学第一文学部卒。事業会社を経て2000年より現職。
コンサルタントとして企業のガバナンスに関するプロジェクトに多数関与。
専門分野:ガバナンス、リスクマネジメント、サステナビリティ。

2月講座

企業と法律

「女性リーダーが使えるビジネス関連の法律」2.4(土) / 2.11(土) / 2.18(土) / 2.25(土)

日常のビジネスに係る法律や制度の知識を習得することを目的とします。消費者契約法、特定商取引法、PL法、景表法、独禁法、下請代金遅延等防止法、会社法、金商法、コンプライアンス制度、内部通報制度、企業倫理、個人情報保護法、労働基準法、育児介護休業法、男女雇用機会均等法、パートタイム労働法、労働者派遣法、高齢者・障害者雇用、労働審判手続が対象です。可能な限り将来の法改正の方向にも触れたいと思います。



汐崎 浩正 [西村あさひ法律事務所 弁護士(パートナー)]

1989年 東京大学法学部第一類卒業、1997年 シカゴ大学ロースクール卒業(LL.M.)。
「日本の独占禁止法の執行力の強化と国際カルテル事件への対応」「企業不祥事のビジネスリスク」等を講演。
The Legal 500 Asia Pacific 2015(労働法)、及びWho's Who Legal 2015(独禁法)で受賞。
2014年度徽音塾「企業法務・労務管理」講師。2015年度徽音塾「企業と法律」講師。

*9月講座「財務会計」受講者向け プレ講座

「財務会計」を受講いただくに当たり、専門用語や財務諸表の読み方など、基礎的な簿記の知識を身につけることができるプレ講座を開催します。

【講師】梶田 龍三 [専修大学 商学部 教授]

【日程】9.3(土)、9.10(土)計2日間、いずれも10:30-12:00(90分間)

【場所】お茶の水女子大学内 【受講料】8,000円(2日間分)※別途消費税がかかります。

※プレ講座は、「財務会計」講座を受講し、かつ、簿記の初歩的な知識を学びたい方を対象としています。プレ講座のみの受講はできません。

- 講座内容、講師については、予告なく変更する場合があります。ご了承ください。
- 講師の所属、役職等は、2016年3月時点での情報です。

ネットワーキング ランチ

各講座中1回（11：30-13：00）、
ランチを兼ねて塾生同士のネットワークを
構築するための交流会を開催します。

※塾生になりますと、
全てのネットワーキングランチへ
参加できます。
※参加は自由です。
参加費が別途必要となります。



交流会の様子

【ミニレクチャー 一例】 ※所属と職位はミニレクチャー開催当時のものです。

2015年度は、本学の教職員を講師としたミニレクチャーをランチの前に実施し、交流を深めるきっかけづくりと日々の仕事や家庭生活に役立つ多彩な話題を提供していただきました。ネットワーキングランチ参加者からは、「多くの人と新しいネットワークを作ることができた」、「異なる業種の方のお話を聞くことで、新たな発見や共感を得ることができた」、等の声をいただきました。

5月

「ジェンダーと政治—女性の議会進出は怎么样了のか」
大木 直子 氏
(お茶の水女子大学 グローバルリーダーシップ研究所 特任講師)



6月

「宗教の多様性—知っておきたいマナーと慣習」
馬場 幸栄 氏
(お茶の水女子大学 グローバルリーダーシップ研究所 特任講師)



9月

「よく生きるということ—東洋思想を手掛かりに—」
小濱 聖子 氏
(お茶の水女子大学 グローバルリーダーシップ研究所 特任リサーチフェロー)



11月

「美術館の社会的使命—親子向けミュージアムツアーを例に—」
林 有維 氏
(お茶の水女子大学 グローバルリーダーシップ研究所 アカデミック・アシスタント)



1月

「留学生と日本人学生の異文化間交流の問題および解決に向けた取り組み」
小松 翠 氏
(お茶の水女子大学 グローバルリーダーシップ研究所 特任講師)



2月

「文学・女性・リーダーシップ—日独バイリンガル作家・多和田葉子の場合—」
谷口 幸代 氏
(お茶の水女子大学 グローバルリーダーシップ研究所 准教授)



Students' Voices

塾生の声

素晴らしい講師の方々のレクチャーとグループディスカッションがバランスよく入っている授業のスタイルがとても良いと思いました。
(女性のエンパワーメントとリーダーシップ)

法律を知らずに違反をしてしまう怖さを改めて実感しました。管理職として法律違反を起こさないよう、講義で教えていただいた法律を中心に自分でも勉強したいと思います。
(企業と法律)

難しい法律の話を使いやすく解説してくださり、具体的な事例もあったため、理解しやすかったです。一人の生活者としても役立つ内容でした。
(企業と法律)

意思決定のプロセスを体験し、自分の考え方や傾向を他の方々の意見を聞くことで実感する事ができました。
(異文化コミュニケーション／リーダーシップ)

2015年度の徽音塾では、20歳代から40歳代までの様々な業種の女性が同じ教室で肩を並べて学びあいました。これからリーダーを目指す人だけでなく、既にリーダーとして活躍している人がさらに自己を磨く場としても活用されています。

開講式ではお茶大の校風が強く印象づけられました。
共に学ぶ塾生、ご担当の先生、職員の皆様がすばらしく、この機会にめぐり合えたことに感謝しています。
(女性のエンパワーメントとリーダーシップ)

ワーキングマザーというテーマだったので、最初、独身の自分には合わないテーマだと思いましたが、今日の講座の内容はどんな立場でも共通するものでとても勉強になりました。
(女性のエンパワーメントとリーダーシップ)



毎回の授業がとても楽しかったです。
魅力的な講師の方々、前向きな塾生の方々、
丁寧な(対応の)事務局の方々、
皆様のおかげで、多くの学びが得られました。
(異文化コミュニケーション／リーダーシップ)



自分自身部下を持ち、悩むことも多く、
手探り状態ですが、いくつかのヒントもいただいたので、
ブレずにがんばりたいと思います。
(異文化コミュニケーション／リーダーシップ)

3時間あっという間でした。
財務会計の基本的な考え方や
概念から聞くことができ良かったです。
(財務会計)

グループでのディスカッション、
ワークが楽しかったです。
異業種の方の話聞き、興味が広がりました。
(経営戦略・マーケティング)

強化したいと思っていた分野について
学びのきっかけを作ることができ、
大変ありがたいです。(財務会計)

徽音塾のような、話すことができる場、
ゆるくつながることができる
社外のネットワークも、
心の支えとして大切だと思います。
(経営戦略・マーケティング)

ネットワーキングランチや運営全般を通して
(大学のスタッフの皆様、講師の皆様から)
“教養”を学ばせて頂きました。
この大学の強みのひとつだと思います。
(経営戦略・マーケティング)

プレゼンテーションは日頃から苦手意識がありましたが、
訓練が必要との話を聞いたことや、少しコツを踏まえるだけで
実際に話がしやすくなったことで、これからはもう少し前向きに取り組めるような気がしました。
(コーポレート・ガバナンス／CSRと情報開示)

I. 徽音塾の概要

お茶の水女子大学は、女性リーダーの育成を重要なミッションとしています。お茶大女性ビジネスリーダー育成塾: 徽音塾(以下、徽音塾)は、その使命の一環として、企業等で指導的立場(上位の管理職)に就くことを目指す女性を応援するために開設されました。徽音塾は次のような特長をもつ学びとネットワーク構築の場です。

1. 企業等で指導的立場に就くために必要な経営学、組織マネジメント、リーダーシップ、財務会計等に関わる内容についての授業を提供します。
2. 毎週土曜日午後に開講し、1講座から学ぶことができる、働く女性が受講しやすいカリキュラム設計となっています。
3. 少人数制、ワークショップ形式を取り入れるなど、実践的な内容の授業を行います。
4. ネットワーキングランチ(昼食を兼ねた交流会)などを通じて、業種を超えたネットワーク作りの場としてご活用いただけます。
5. 都心にあるお茶の水女子大学キャンパス内(文京区大塚)で開講され、アクセスしやすい環境です。

II. 受講対象者

徽音塾の主たる受講対象者は、課長相当職に就く以前の年齢層(概ね20代後半～30代)の女性です。当塾は、女性ビジネスリーダーの育成を目的としているため、女性のための募集になっています。各講座を受講するにあたっては、大学卒業程度の学力が必要となります。また企業等での就業経験のあることを前提とします。企業等で指導的立場(上位職、管理職)に就き、仕事における活躍の場を広げたいと考える女性の積極的な受講を期待しています。

III. カリキュラムと開講日程

2016年度は、以下の6講座を開講します。(各講座の内容、講師紹介はp.3～p.5参照)

	日程	講座名	授業時間(1日に2コマ)	1講座の授業回数
春学期	5月 7日/14日 21日/28日	女性のエンパワーメントとリーダーシップ	13:30-15:00(90分) 15:10-16:40(90分)	1コマ(90分)×8回
	6月 4日/11日 18日/25日	異文化コミュニケーション/リーダーシップ	13:30-15:00(90分) 15:10-16:40(90分)	1コマ(90分)×8回
秋学期	9月 3日/10日 17日/24日	財務会計	13:30-15:00(90分) 15:10-16:40(90分)	1コマ(90分)×8回
	11月 5日/12日 19日/26日	経営戦略/マーケティング	13:30-15:00(90分) 15:10-16:40(90分)	1コマ(90分)×8回
冬学期	1月 7日/14日 21日/28日	イノベーションとアントレプレナーシップ/ CSRと情報開示	13:30-15:00(90分) 15:10-16:40(90分)	1コマ(90分)×8回
	2月 4日/11日 18日/25日	企業と法律	13:30-15:00(90分) 15:10-16:40(90分)	1コマ(90分)×8回

☆各講座中1回、ランチを兼ねて塾生同士のネットワークを構築するための交流会を開催します。

(開催日は事前に連絡いたします。11:30-13:00、別途参加費が必要です)

☆9月講座「財務会計」受講者向けプレ講座を開催します。詳細はP.5をご覧ください。

IV. 募集人員

女性 30名(各講座)

V. 開講場所

お茶の水女子大学(東京都文京区大塚2-1-1) ※場所の詳細は受講が決まり次第ご連絡いたします。

【最寄駅】

東京メトロ丸ノ内線「茗荷谷」駅から徒歩7分

東京メトロ有楽町線「護国寺」駅から徒歩8分

都営バス「大塚二丁目」停留所下車徒歩1分

※土曜日は南門が閉鎖されているため、正門からお入りください。

※自家用車・バイク・自転車での通学はご遠慮ください。

※土曜日は学内の食堂・売店は営業していませんのでご注意ください。

VI.受講料

※複数受講を希望される方は、2講座目以降における1講座当たりの受講料が1割引となります。
(本学卒業生・修了生は、2講座目以降における1講座当たりの受講料が25,000円となります。)

区分	受講数ごとの受講料(税抜)					
	1講座のみ	2講座	3講座	4講座	5講座	6講座
一般	30,000円	57,000円 (30,000円+27,000円)	84,000円 (30,000円+27,000円×2)	111,000円 (30,000円+27,000円×3)	138,000円 (30,000円+27,000円×4)	165,000円 (30,000円+27,000円×5)
本学 卒業生・修了生	27,000円	52,000円 (27,000円+25,000円)	77,000円 (27,000円+25,000円×2)	102,000円 (27,000円+25,000円×3)	127,000円 (27,000円+25,000円×4)	152,000円 (27,000円+25,000円×5)

- ◎別途、消費税を徴収します。
- ◎各講座期間中、1回交流会を開催しますが、別途参加費が必要となります。
- ◎テキスト購入や授業で使用する教材等に関する実費が発生することがあります。
- ◎一旦納入された受講料は、本学や講師の都合、自然災害等により授業が開講できない場合を除き、返金いたしかねますのでご了承願います。
- ◎9月講座「財務会計」受講者向けプレ講座の受講料についてはP.5をご覧ください。

VII.受講申込

- 1.申込期間
 - 春学期 2016年3月22日(火)～2016年4月11日(月)必着
 - 秋学期 2016年7月11日(月)～2016年7月25日(月)必着
 - 冬学期 2016年11月29日(火)～2016年12月13日(火)必着

- 2.申込書類
 - 1) 申込書(本学所定の用紙、初回申込時と、申込後に変更があった場合に提出)
 - 2) 志望理由書(本学所定の用紙、講座毎に1枚提出)
 - ※微音塾ホームページ(<http://www-w.cf.ocha.ac.jp/leader/kiin/>)から
申込書及び志望理由書をダウンロードのうえ、申込書類を作成してください。

- 3.申込方法・
申込書類提出先
 - 申込期間内に申込書類1)と2)を初回申込に限り郵送(郵送以外不可)で下記へお送りください。
 - 〒112-8610 東京都文京区大塚2-1-1 お茶大女性ビジネスリーダー育成塾:微音塾 事務局
 - ※封筒に「申込書類在中」と朱書きしてください。
 - ※一旦塾生として登録されますと、その後はメール(kiin-le@cc.ocha.ac.jp宛)による志望理由書の提出が可能となります。

- 4.検定料
 - 次項 VIII.選考方法と選考結果の通知 に伴う検定料は無料です。

- 5.申込上の注意
 - ・申込書類に不備があるものは受け付けないことがあります。
 - ・外国籍の方は、住民票に記載されている本名を用いてください。ただし、日本名も同時に登録してある方は、日本名を用いてもかまいません。この場合、全ての申込書類の氏名は統一してください。
 - ・一度受理した申込書類は返還いたしかねます。

VIII.選考方法と選考結果の通知

塾生としての受入可否について、書類審査により選考いたします。選考結果は、申込締切後1週間程度で本人宛に電子メールで連絡いたします。合格者には、電子メールで受講手続(受講料の納入方法や教室など)についてご連絡いたします。

IX.評価と修了証の発行

出席回数と課題レポートによる評価後、講座ごとに修了証を発行いたします。4講座以上修了の場合は、全体修了証も別途発行いたします。

【注意事項】

- ・個人情報の取り扱いについて
- 本学では、個人情報の保護に関する法律を遵守し、個人情報の適正な取扱い及び最善の管理対策を講じるよう努めております。申込に当たってご提出いただいた個人情報は、本件以外に使用することはございません。

問い合わせ先

お茶大女性ビジネスリーダー育成塾^{きいんじゅく}:微音塾 事務局
〒112-8610 東京都文京区大塚2-1-1
TEL/FAX:03-5978-5501(水・金 午前10時～午後5時) E-MAIL:kiin-le@cc.ocha.ac.jp



最寄駅

東京メトロ丸ノ内線「茗荷谷」駅から徒歩7分
 東京メトロ有楽町線「護国寺」駅から徒歩8分
 都営バス「大塚二丁目」停留所下車徒歩1分



お茶の水女子大学
 Ochanomizu University

[問い合わせ先]

お茶大女性ビジネスリーダー育成塾きんじやく: 徽音塾 事務局

〒112-8610 東京都文京区大塚2-1-1

TEL/FAX: 03-5978-5501 (水・金 午前10時～午後5時)

E-MAIL: kiin-le@cc.ocha.ac.jp

<http://www-w.cf.ocha.ac.jp/leader/kiin/>